

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書



- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【福島県】

学校名【福島市立平野小学校】

1 実践テーマ	II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
2 実施対象者 (学年・人数)	6学年 76名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (総合的な学習の時間)</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	<p>(1) 東京オリンピック・パラリンピックの競技や出場選手について調べたり、盛り上げるためのイベントに参加したりすることで、本年開催されるオリンピック・パラリンピックを身近に感じることができる。</p> <p>(2) オリンピアン・パラリンピアンへの競技にかける思いや発言した言葉などについて調べ、自分の生き方を考えることができる。</p>
5 取組内容	<p>(1) 東京オリンピック・パラリンピックの競技種目や出場選手についての調べ学習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットを使って東京オリンピック・パラリンピックについての調べ学習を行う。 ・ 調べたことをまとめ、発表しあう。 <p>(2) フラワーレーンプロジェクトに参加し、福島で開催されるソフトボール・野球の競技を盛り上げるための活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 朝顔の栽培を全員で行う。 ・ メッセージを添えて競技会場に展示する。 ・ 福島で開催されるソフトボール・野球の競技や選手、ボランティアで参加している人たちについて知る。



	<p>(3) オリンピアン・パラリンピアン競技にかける思いや発言を調べ、発表しあって自分の生き方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネットや新聞などを調べて、オリンピック・パラリンピック競技から生まれた発言集を見つけて調べる。 心に響いた言葉を集め、まとめる。 それぞれが心に響いた発言を紹介しあい、生き方について考える。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> 事前に東京オリンピック・パラリンピックの競技種目や出場選手について調べたことにより、夏休み中に開催されたオリンピック・パラリンピック競技を興味深く観戦した児童が多かった。 福島で開催されるソフトボール・野球の競技を盛り上げるために栽培した朝顔におもてなしの心でメッセージを書くことができた。残念ながら無観客試合になり、見に行くことはできなかったが、会場に足を運んだ選手や大会関係者に自分たちの書いたメッセージが伝わることを楽しみにする児童が多かった。 大会終了後競技の様子や選手たちの言葉を調べ、心に残った言葉をまとめることで自分の生き方を考えるきっかけになった。
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 世界中から訪れる選手・大会関係者におもてなしの心が伝わるように心を込めて朝顔の栽培を行い、メッセージを添えて会場に届けることができた。 福島から大会がスタートする意味や野球・ソフトボール競技が福島からスタートする意味について児童に考えさせた。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でのオリンピック・パラリンピック事業であったので、今年度は講師を招聘しての競技体験を行うことはできなかった。特にパラリンピック競技は普段体験したことのないものが多いので、機会があれば体験する場を設けることも重要と思われる。 より自分のこととしてとらえるために、実際にボランティアに携わった人の話を聞いたり体験したりする場を設けられるとよかった。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日本の郷土の文化や世界の文化の理解を深めるような学習を総合的な学習の時間を中心に道徳科・社会科・国語科などの学習と横断的に進めていきたい。 スポーツを通して、真剣に競技に取り組む人々や携わっているボランティアや大会運営者などの人々の苦労や取り組みなどを調べていく中で、自分たちの生き方を考えさせるような学習を引き続き行っていきたい。